

令和2年6月30日

保護者各位

望洋大谷学園
北海道大谷室蘭高等学校
理事長 西崎 習一
学校長 竹本 将人

臨時時程終了、並びに「令和2年度施行新日課」移行について（ご連絡）

謹啓 保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝の事と推察申し上げます。また日頃より本校の教育活動に多大なご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、全国的な新型コロナウイルスの拡散による生活の様式変容など、今後も影響を残していくことが推察される社会状況かと存じます。

本校においても、引き続き感染防止に努めながら学校運営を行う所存ではございますが教育課程の履行に向けて平常の授業体制に戻していくことを常々検討してまいりました。

つきましては、感染防止を目的に新年度開始より臨時の短縮時程としておりましたが、6月をもって終了し、状況を見定め、今年度当初から移行予定であった「令和2年度新日課」を7月より実施することと致します。趣旨をご理解の上ご協力の程、宜しくお願い致します。

謹白

記

1. 開始 令和2年7月1日（水）
2. 時程 6時間授業・50分間（週30時間）
3. 内容 6時間目の授業に「課外探究」を導入（新学習指導要領移行措置）
各週4日（火～金曜日）実施 ※月曜日は通常の6時間授業
各生徒の所属状況（部活動）により「課外探究（スポーツ）」と「設定科目」
に分科して授業展開を行う。
4. 目的 授業時間を有効活用することにより、部活動生徒の帰宅時間を早め、家庭学習時間の確保や体調管理の実質的向上を図る。
5. その他 新学習指導要領開始の令和4年度までの移行措置として導入します。
「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」（スポーツ庁）
に沿った部活動の取り組みに同時移行を試行します。

以上